

～科学英語実験セミナー～

「英語で理数！科学英語実験セミナー」～

主 催 岡山県立倉敷天城高等学校

期 日 令和6年10月24日（木）13：50～15：30（6・7限）

会 場 岡山県立倉敷天城高等学校 第1化学教室

講 師 岡山大学教育学部 喜多雅一 先生，岡山大学大学院の留学生

「次世代を担う高校生に、第一線で活躍する科学者による講義、体験的実習等を通して、科学技術に対する関心を高め、創造性、知的好奇心・探究心の育成を図り、英語でのコミュニケーションによって科学実験を遂行する能力を育成する。」という目的で、毎年理数科1年生を対象に行われている行事です。今回は、岡山大学から特命教授 喜多雅一先生、エチオピアからの留学生 アデナ・テスファウ・ベケレ先生をお招きして、英語で授業と実験をしていただきました。始めに、直視分光器で、太陽や蛍光灯の光を分光して、スペクトルを観察しました。その後、いろいろな金属元素の炎色反応を確認し、花火の多様な色は金属元素の炎色反応によって作られていることを学びました。炎色反応の色の測定は、スペクトロメーターを使って、波長と強度を測定しました。最後に干し椎茸や乾燥させたかんぴょうを燃やし、炎の色を測定することによって、椎茸やかんぴょうの主成分がカリウムであることを確認しました。思うような結果が得られないところもありましたが毎日の授業では使えない機器を使い、興味深い実験が行われ、楽しく学習することができました。



アデナ・テスファウ・ベケレ先生



炎色反応を学ぶ



実験方法を確認する



ガスバーナーを使う



スペクトロメーターを使って測定



干し椎茸を燃やしてみる